

2023 年度事業計画

1. 学術大会、学術講演会、研修会、研究会等開催

1) 第 40 回学術大会の開催

大会長：太田裕一代議員（静岡大学）
日 程：2023 年 3 月 18 日 - 19 日
会 場：ウインクあいち

2) 研修会等の開催

【教育研修委員会】

(1) 第 40 回大会プレコングレス

日 程：2023 年 3 月 17 日
場 所：ウインクあいち
内容等：体験グループ、事例検討

(2) 第 36 回研修会

日 程：2023 年 10 月 7・8 日
場 所：高松
内容等：体験グループ、事例検討、入門講座

(3) グループサイコセラピスト対象研修会

日 程：未定
場 所：未定
内容等：スーパーバイザー認定のすゝめ

【相互支援委員会】

(1) 「災害とメンタルヘルスに関する相互支援グループ」の開催

第 6 回 2023 年 3 月 18 日
日本集団精神療法学会第 40 回学術大会 大会企画ワークショップ
第 7 回 2023 年 6 月 25 日 オンライン開催
第 8 回 東京で対面開催（予定）

(2) 各地の災害とメンタルヘルスに関する研修会：相互支援委員会協賛

・「災害について語るグループ」主催研修会
2023 年 2 月 11 日 10:30～15:45 ハイブリッド開催
・京都集団療法研究会主催「第 29 回災害とメンタルヘルスグループ体験の中で考える一」
2023 年 7 月 9 日（予定）

(3) 論文の投稿

災害とメンタルヘルスに関する相互支援グループ第 1 回(2021 年 6 月)～5 回(2022 年 10 月)のグループをまとめたものを、学会誌に報告論文として投稿する。

2. 集団精神療法及び各種集団を用いた治療的・教育的方法の理論とその応用に関する研究

3. グループサイコセラピスト育成と認定

【教育研修委員会】

1) CGS ミーティングの開催

第 40 回学術大会、第 36 回研修会にあわせて 2 回を予定

2) 委員会の開催

オンラインでの開催を含めて適宜行う

3) 認定と登録

申請に応じて審査、登録

4) 教育研修システム要項の変更

適宜行う

4. 学会誌及びニュースレター、インターネット等による情報提供

【編集委員会】

- 1) 「集団精神療法」39巻1号（6月）、39巻2号（12月）の刊行
- 2) 学会誌の電子化に向けた準備
 - ・ J-Stage に登録準備
 - ・ そのための準備、著作権手続き等の整備
- 3) 委員会の開催
年3回を予定
- 4) その他必要に応じた事業

【広報委員会】

- 1) 広報委員会の開催
年3回を予定
- 2) 公式ウェブサイト
 - (1) 管理運営、各委員会からの情報掲載、会員パスワードの更新を継続する。
 - (2) 「リレーコラム」は、多様な集団精神療法を紹介すべく新展開していく。
 - (3) コンテンツの充実、利便性・発信力向上のために必要な更新を行う。
 - (4) 学術大会ホームページと広報活動の連動を円滑に促していく。
 - (5) 閲覧状況を分析し、利用活性化に生かしていく。
- 3) 電子版ニュースレター
 - (1) 会員相互の情報共有を目的として年2回発行する。
 - (2) 会員に一斉メールで添付送信し、同時に会員ページから閲覧できるようにする。
 - (3) ウェブ化の利点を生かした企画を検討する。
- 4) その他
学会パンフレットの活用を促進する

5. 国内外関連団体との連携及び研究協力

【国際委員会】

- 1) 委員会の開催
年2回委員会を開催する。
- 2) IAGP 第22回大会・地域組織委員会との連絡
- 3) IAGP 組織団体協議会（CAOA）
定例ミーティング（2か月に1回・オンライン）への参加
- 4) IAGP やその他集団精神療法に関わる国際的な情報を会員に伝える

【渉外委員会】

- 1) 渉外活動ワーキンググループ（以下、WG と表記）
 - ・ 引き続き WG を開催し、渉外活動について検討する。
 - ・ ニュースレターなどを活用し、会員に向けて WG の活動について情報発信する。
- 2) 渉外活動関連団体事業への参加
 - ・ 精神保健従事者団体懇談会定例会に参加する
 - ・ その他関連事業や団体と情報交換する。
- 3) 第40回学術大会ワークショップ
 - ・ 今後の渉外活動を展開するに際して、会員自身が集団精神療法の魅力を考える場として委員会企画のワークショップを開催する。

6. その他学会の目的を達成するために必要な事業

【代議員会・理事会・学会総会】

- ・ 2023年度代議員会

2022 年度事業報告・決算報告・監査報告および 2023 年度事業計画・予算案の承認

日時：2023 年 3 月 12 日

方法：オンライン開催

・第 1 回理事会

2022 年度事業報告・決算報告・監査報告および 2023 年度事業計画・予算案の作成

日程：2023 年 2 月 26 日

方法：オンライン開催

・第 2 回～第 5 回理事会：日程未定

・2023 年度総会

2022 年度事業報告・決算報告・監査報告および 2023 年度事業計画・予算案の報告

日程：2023 年 3 月 18 日

場所：ウインクあいち

【組織委員会】

1) 委員会の開催

- ・ワーキンググループで年 3 回程度を予定している。
- ・日程や開催方法は感染状況及び検討状況を踏まえて判断する。
- ・役員改選プロセスに関する定款、細則、規程等の整備を検討する。
- ・必要に応じて、役員改選プロセス以外の定款、細則、規程等の整備を検討する。
- ・当面はメールで連絡をとり合い、必要に応じて会議を行う。

【倫理委員会】

1) 委員会の開催

年 6 回を予定（2 月、4 月、6 月、9 月、11 月、12 月）

2) 「倫理綱領」改定への取り組み

3) 「研究倫理ガイドライン」および「研究倫理ガイドライン Q&A」の改定準備として資料収集

4) 第 40 回学術大会において大会企画ワークショップ（「私達にとっての倫理とは何だろう —— 「倫理綱領」改訂に向けて 身近な倫理について対話を通して語り合う——」）の開催

【事務局】

1) 代議員会、理事会、学会総会の開催

(1) 代議員会の開催：2023 年 3 月 12 日 オンライン開催

(2) 学会総会の開催：2023 年 3 月 18 日 第 40 回学術大会にて

(3) 理事会：5 回開催

2) 学術大会の開催支援

(1) 第 40 回学術大会支援

2023 年 3 月 18・19 日（ウインクあいち）

(2) 第 41 回学術大会支援

3) 監査の実施

4) その他